

幕別町食育推進計画（案）に対する パブリックコメントの実施結果概要

1 実施期間

令和8年2月3日（火）から令和8年3月4日（水）まで

2 資料の閲覧

- ・役場1階ロビー
- ・札内コミュニティプラザロビー
- ・忠類コミュニティーセンター1階ロビー
- ・糠内出張所
- ・町ホームページ

3 意見を提出できる方

- ・町内に在住又は通勤・通学している方
- ・町内に事務所又は事業所を持っている方
- ・本パブリックコメント手続きに関する事案に利害関係を有する方

4 意見の提出方法

- ・閲覧場所に設置した意見箱への投函
- ・持参
- ・郵送
- ・FAX
- ・電子メール

5 意見の提出件数

- (1) パブリックコメントの提出件数 2件
- (2) パブリックコメント（意見）の延件数 3件

6 意見の要旨と意見に対する考え方

別紙のとおり

幕別町食育推進計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果

幕別町食育推進計画（案）に対するパブリックコメントで寄せられた「ご意見の要旨」と「意見に対する町の考え方」について公表します。

ご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。

【区分】

A	意見を受けて素案を修正するもの
B	素案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
C	素案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	素案に取り入れなかったもの
E	その他

No	意見の要旨	意見に対する町の考え方	区分
1	今まで以上においしい物を作っていたらうれしい。	ご意見をありがとうございます。	E
2	町内の学校給食の内容は、過疎地域とその他で格差がある。 学校給食の町内格差（食育上及び栄養面）が生まれにくいような文言を計画に記載できないか。	本町では、幕別地区と忠類地区の2箇所に給食センターを設置し、各々に栄養教諭を配置しています。 また、献立の作成にあたっては、栄養価の摂取基準に基づき、児童生徒が各栄養素をバランスよく摂取できるよう、両給食センターで情報を共有しながら栄養価を満たした献立を提供しておりますことから、町内での格差は生じていないものと考えております。 今後も、栄養面や食育にも留	D

		意しながら、学校給食の充実に努めてまいります。	
3	学校給食における牛乳を含めた不人気食材の摂取状況を調査し、食品ロスの削減や栄養の偏りの把握、また、これらが要因で給食財政を圧迫していた場合、給食費負担額の低減が図れないか。	<p>毎日の給食においては、児童生徒の嗜好や摂取量に個人差があり、一定量の残食が発生していますが、その残食量については、献立毎に把握をしていることから、不人気の献立の傾向については認識しており、献立を作成するうえで参考としているところであります。</p> <p>また、人気のある献立や食材については、極力多く取り入れているほか、人気のある献立に不人気食材を取り入れ、少しでも食べられるようにするなど、工夫を重ねながら、献立を作成しています。</p> <p>一方で、献立内容については、栄養バランスの取れた食材の構成のもと、和食、洋食、中華など、様々な食に触れる機会を提供し、嗜好に偏りが少なくなるよう食育の一環として指導を行っています。</p> <p>したがいまして、不人気食材の傾向は把握しているところでありますが、それらを使用せずに献立を作成することは、栄養バランス上極めて困難なことか</p>	D

	<p>ら、個々の不人気食材の摂取状況調査をすることは考えておりません。</p> <p>牛乳については、限られたコストと献立内容の中で、安価でカルシウムなどの栄養基準を効率的に摂取することができるため、毎日の給食で提供し、多くの児童に受け入れられていると認識しておりますが、一部飲み切れなかった牛乳を児童が廃棄しているのは、片付けの一環として指導しているものであります。</p> <p>なお、これらが要因として給食にかかる費用を圧迫しているとは考えておりませんが、近年の物価高騰により食材料費が上昇していることから、今後も献立の工夫や食材調達の効率化を徹底し、安全・安心でおいしい給食の提供に努めてまいります。</p>	
--	--	--